

KC ケーブルをご使用前に

1. 本製品は、システムでの開発、評価での使用を想定したものです。また国内の使用に際し、電気用品安全法および電磁波障害対策の適用を受けておりません。開発および評価用延長ケーブルとしてご使用下さい。
2. KC ケーブルは振動および衝撃環境にはご使用になれません。
3. KC ケーブルの先端に装着されているコネクタは狭ピッチの面実装タイプのコネクタです。ケースから取り出す際は、直接コネクタを持たずに取り出して下さい。
4. 適合するコネクタと嵌合する際は必ずコネクタを持って真上から嵌合して下さい。
5. KC ケーブルはシールドによる静電容量が発生することがあります。グラウンドに落とさないよう、静電容量の影響で「信号のなまり」や「信号が届きにくい」という現象が発生する恐れがありますので、必要に応じて所定のグラウンドより落として下さい。
6. KC ケーブルは柔軟な FPC にて構成されています。特に補強版近辺から無理に力を加えると断線する恐れがありますので、取扱いには十分注意して下さい。
7. ケーブルは引っ張ったり、捻ったり、ストレスをかけた状態で使用しますと断線する恐れがありますので、ご注意下さい。

